

# 北沢の不法投棄の 解決に向けて(12)

前回は、那珂川町に県が計画している処分場のゾーニングについて説明しました。今回は、基本設計(案)が県から示されましたが、その中の施設概要についてお知らせします。

施設の位置は、和見、小口  
地内の備中沢に建設を計画  
しています。

施設で処理をしてから処分場  
へ埋め立てます。

施設の種類は、管理型最終  
処分場で事業区域面積は、約  
78 ha、その内埋め立て面積  
は、約6・1 haです。埋め立  
て容量は、約80万 $m^3$ となりま  
す。内訳は、北沢不法投棄物  
約5・1万 $m^3$ 、県内から排出  
される管理型廃棄物 約58・  
9万 $m^3$ 、覆土約16万 $m^3$ です。  
埋め立て期間は、12年程度  
を計画しています。

また、県内から排出される  
管理型廃棄物として、燃え  
殻、ばいじん、汚泥、鋳さ  
い、紙くず、木くず、繊維く  
ず、動植物性残渣、シユレッ  
クダスト等を受け入れる計  
画になっています。

受け入れる廃棄物は、北沢  
の不法投棄物(受け入れ基準  
に適合するものに限る)、廃  
プラスチック類、金属くず、  
ゴムくず、ガラスくず、建設  
廃材、木くず、紙くず、プリ  
ント基板、顔料、ビニール  
シート、医療系廃棄物、自動  
車解体材、焼却灰等を前処理

## 馬頭最終処分場の 施設配置



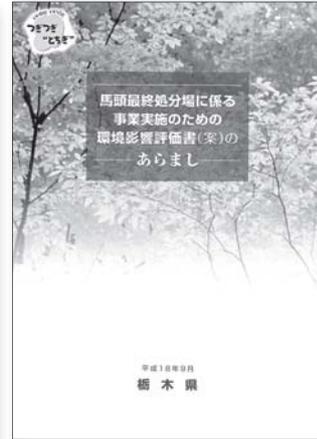
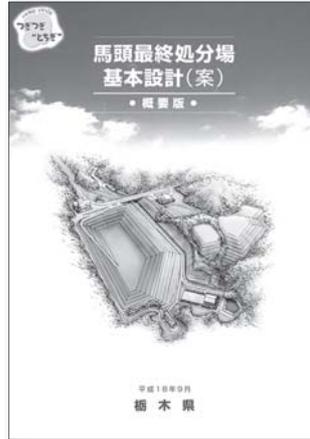
施設配置図

# 馬頭最終処分場町民説明会

馬頭最終処分場に関する町民説明会が9月21日午後7時から、馬頭総合福祉センターで行われ、町民約130名が出席しました。

説明会は、県生活環境部環境局馬頭処分場整備室職員から馬頭最終処分場基本設計（案）、事業実施のための環境影響評価書（案）について、資料に基づく説明がありました。

説明終了後、出席者からは「周辺整備も含め、イメージアツプを図ってほしい」、「全国モデルとなる処分場を造り、一刻も早い解決をお願いしたい」などの意見や「処分場の搬入道路は地区としては受け入れられない」、「一般廃棄物を受け入れるのはおかしい」などの意見が出されました。



## 不法投棄現場周辺にかかる水質分析結果

小口字北沢地区不法投棄現場周辺の水質分析結果をお知らせします。

- 1、平成18年度第2回年間変動調査分
  - 調査項目 健康項目、生活環境項目、その他
  - 採水日 平成18年8月7日
  - 採水場所 1 周辺環境水
    - ① 投棄地直下河川
    - ② 小口川上流
  - 2 投棄現場
    - ③ 投棄地地下流側浸出水
    - ④ 投棄地内浸出水
  - 調査結果⇒周辺への汚染拡大の兆候は認められない。
- 2、平成18年度年間変動調査分（ダイオキシン類）
  - 調査項目 ダイオキシン類
  - 採水日 平成18年6月12日及び26日
  - 採水場所 1 周辺環境水
    - ① 投棄地直下河川
    - ② 小口川上流
    - ③ 周辺人家井戸2カ所
  - 2 投棄現場
    - ④ 投棄地地下流側浸出水
  - 調査結果⇒周辺への汚染拡大の兆候は認められない。

## 最終処分場視察を実施します

県と町では、町民の皆さまに実際の処分場を見ていただき、処分場がどんなものを理解していただくため、次により最終処分場の視察を実施します。

- 視察先 埼玉県環境整備センター（埼玉県寄居町）  
エコフロンティアかさま（茨城県笠間町）
- 対象者 那珂川町に住所を有する団体・グループ
- 申し込み 環境整備対策室 ☎0287-92-1114
- 実施期日 申し込み団体等と調整のうえ決定します。

